

ひだまり

2019年11月号
建交労女性部発行
東京都新宿区百人町4-7-2
TEL 03 (3360) 8021

第20回定期大会

広島で平和を学び仲間と交流

11月9日午後より広島市舟入公民館で第20回女性部定期大会が開催され、14県から代議員・傍聴、役員ら合わせて39名が参加しました。江部委員が開会挨拶をした後議長2名が選出され、加藤女性部長と角田中央執行委員長の挨拶、広島県本部山田昭夫書記長より歓迎の挨拶がありました。浜田委員が全労連女性部の激励メッセージを披露、井上事務局長から19期活動報告と20期方針案の提案、山本委員から会計報告と予算案が提案されました。

休憩後、台風19号の被害に遭った組合員を長野県本部あげて支援しているという磯野委員の報告では、「県本部大会を間近に控えていましたが、大会はいつでもできる、それより被害に遭っている組合員を助けるのが先だと言ってくれ、約30名で被災現地へおにぎりをつくって支援に入りました。」など詳しい様子が語られました。

続いて各地から報告、14名の発言がありました。役員体制を含む提案事項はすべて承認されました。秋月委員が大会宣言を、小島委員が開会挨拶を、最後は加藤部長の団結がんばろうで締めくくられました。

第20期 活動方針(要旨)

1. 安倍改憲阻止、憲法を守りいかにするために各地で大いに奮闘しよう。2. ジェンダー平等・均等待遇の実現をめざし、制度をフルに活用し職場での要求を勝ちとろう。3. そのために支部・分会で学習にとりくもう。4. 医療・福祉・保育・年金・税制・高齢者・原発等の課題にしっかりとくもう。5. 10万人アンケートにとりくみ、対話で要求実現と組織拡大につなげよう。



↑加藤部長「私たちが築き上げてきた力に希望を持ち、人間らしく生きられる社会を作っていきます。」



↑県本部山田書記長「よろこそ広島へ。平和記念資料館の証言ビデオには元全日自労の新見愛枝さんが出演、ぜひ見てください。」



↑「世直し音頭」を披露する角田委員長。議長は福岡の多田さんと兵庫の久保さん



↑「言葉にならないつながりを感じました。」と磯野さん



- ①自然災害カンパ 17,865円が集まりました。本部窓口へ入金しました。
- ②ダンプ支部小林さんと竹田さんが会場とホテルのピストン搬送してくれました。
- ③交流会では楽器をもちこみ広島のうたごえ合唱団5人が来てくれました。



第20期役員

部長 加藤美沙子(福島)
事務局長 井上玉紀(徳島)
委員 江部明子(東京)
磯野紀子(長野)
浜田玉奈(愛知)
金丸涼子(大阪)
小島マリ子(兵庫)
秋月のり子(福岡)
山本由里子(本部)

各地の報告

(発言の要旨を掲載)

- ★京都女性部 20 周年記念に「ファイル」作成。「すずかけのみち」ニュースも発行している。秋・夏の宣伝行動や一人職場の組合員との交流も大切にしている。関西合同支部では乳がん・子宮がん検診の補助金額の引き上げを要求して勝ちとった。お誘いバラ作成し子連れで交流会に参加してくれる人もいて、ニュースも 3 回発行した。(京都)
- ★ハイウェイ支部所属。「女性ワーキング」で女性が働きやすい環境が近年整ってきた。今回の台風では会社や住宅が水没するなど被害に遭った人もいる。(福島)
- ★2015 年 NPT に参加した。トラック職場でとりくんだアンケート回答で「ドナー休暇がほしい」と要求あり、春闘で新設を実現させ、その女性が組合加入してきた。映画「レッドアンドローズ」はよかった。「パンだけでなくバラも必要」(埼玉)
- ★ブラック企業の横暴に手をさしのべ、市民のかけ込み寺となる大牟田支部として、労働相談を毎月、場所を変えて「アベにも負けず、アメにも負けず」やっている。(福岡)
- ★昨年より女性部予算を倍増したので今回 2 人参加できた。会計年度任用制度に対する要求闘争では、私たちの要求は「全部勝ち取れると思っている」と強気の姿勢で進めていきたい。それは、これまでの組合活動でみんなで勝ち取ってきたものがあるからだ。(兵庫)
- ★関西支部では、拡大の分野では P T で運動をすすめ「減らさず増やす」ことができた。組織建設では集団指導で話し合いをすすめ成果が出ている。改憲阻止の運動では「あきらめない、うまくいく」(大阪)
- ★県母親実行委員になり、受け持ち分科会でトラック部会の結城さんが助言者となりトラック労働者の現状など語ってもらった。夫がトラック労働者だという参加者をつなぎ、拡大が実現した。来年は新潟女性部として参加することが目標。(新潟)

細見さん→

※2020 年 NTP ニューヨークへは女性部より東京の村上久美子さんを派遣することになりました。



↑広島支部 5 名、福山と三原支部 1 名ずつ、計 8 名が参加。午前中の準備を手伝ってくれました。



- ★昨年長野での開催は、上田分会の学童仲間が夕食交流会に参加しとても元気になり拡大もできた。北信越フェスタもとりくんだ。母親大会実行委員として対県交渉にも臨み発言した。(長野)
- ★8 人の役員で楽しく元気になる活動にとりくみ、恒例の熱田神宮新春宣伝や、大会ではパティシエ弁護士による平和学習も行った。メーデーはデコレーション部門で受賞。会計年度任用職員の問題では処遇改善となるよう名古屋市長に「現場の一言」を 216 通、7 月には 305 通を提出した。学童では 5 年前より大幅賃金アップが実現しているがまだ全体にいきわたっていない。現場では生理休暇など制度は整ってきたが、人手不足で取得できない。(愛知)
- ★来年度から春日市の学童は指定管理者が変更になることが決まり、父母や指導員に不安が広がっている。市交渉など行っているが、請願署名にも取り組んでいる。ご協力をお願いしたい。(福岡)
- ★数年前の女性部大会(会場は関西支部会館)で初めて発言した「制服」問題がようやく解決となった。途中体調不良になったりしてすすまなかったが、江部さんや女性部の後押しがあったからここまでこれた。これまでの支援に感謝したい。(東京)

秋山さん→

↓広瀬さん、渋谷さん、藤井さん



《2日間を終えて》

- ★(加藤部長) (平和記念資料館見学して) 惨状は本当に直視できません。あのような戦争の犠牲を受けながら「目には目を」と復讐の道を選ばなかった。日本国憲法 9 条による戦争のない世界を作ることに希望を見出したからではないでしょうか。核兵器廃絶、原子力発電所を地球上からなくすことは、人類の英知の到達点であると思います。
- ★(小島委員) 今年は女性部の大先輩がいる広島での開催、39 名参加で大成功。全国の女性のみなさんががんばっているんだなといつも元気をもらえます。廣木さんたちの太極拳はすごかった。あんなに足があがるなんてすごい!! 広島のみなさん、ありがとうございました。とてもきれいな大きなベッドのホテル、最高でした。

感想

(紙面上割愛部分ありご了承ください)

①大会&交流会②平和公園&資料館見学③その他

★福島・宗形さん①久々の参加で皆さんにお会いでき、話が聞けてモチベーションも上がりました。交流会はにぎやかで楽しく、会場が少し狭く窮屈でしたが、セッティングに苦勞されたと思います。様々な職種の女性が集まり悩みなど聞くことができ、自分はよい環境で仕事ができること幸せに思いましたが、福島としてはもっと若手の女性組合員の拡大が必要かと思いました。これから安心して暮らせるよう制度がよくなるよう微力でも努力しなくてはと思いました。②平和公園・資料館は3度目、行き届いた清掃と整備本当に感心します。生々しい展示物や絵を見るたび辛くなり、きっちりとみることができませんでしたが、後世に残し忘れないようにしていくことが大事だと痛感しています。

★長野・市川さん①各地の報告ではそれぞれに忙しく大変な状況の中がんばっておられる様子を聞いてとても勇気づけられました。加藤部長の「女性らしさではなく、人間らしく働き生きることを求めるたたかい」という言葉がとても素敵だと思いました。このところ忙しさに流されて、いろんなことを考える力、行動に移す力が弱っていると感じていました。元気をたくさんいただきありがとうございます。交流会は廣木さんの太極拳に圧倒されました。「世直し音頭」初めて聞いてよかったです。②平和公園は広いのにとってもきれいに整備されていました。落ち葉の自然堆肥が作るふかふかの地面、ごみ箱に設置された丈夫なビニル袋、あちこちに全日自労の先輩方の工夫が生きていました。廣木さんのガイド説明の熱心なこと！「いっぱい汗をかいて日焼けした、この黒さは宝。またここで働きたい」との言葉、自分の仕事や仲間への誇りが伝わってきました。資料館では音声ガイドを貸していただき本当によかったと思いました。吉永小百合さんの語りとても素晴らしかったです。昔行った時とずいぶん変わっていましたが、遺品の訴える力の凄み、普通に生きていた人たちが戦争の犠牲になったことを突き付けられる感じはむしろ増した気がします。戦争は「国を守るため」と言いつくろって誰かにこの犠牲を押し付けることなのだ実感させられました。

★長野・倉橋さん①二回目の参加、とにかく元気をいただける大会でした。最後は時間が押ししてしまちょっと残念でした。関西支部の粕川さんの「あきらめない、絶対あきらめない」「うまくいく」の言葉が心に残り力強いメッセージでした。②廣木さんの今までのご苦勞を知るいい機会になり平和公園の在り方を知った。これから先絶対にあってはならない戦争の悲惨さを目の当たりにして、言葉では言い表せないほど胸が詰まりました。

③交流会の食事等美味しかったです。(タイの塩釜焼→



太極拳/広島支部の安藤さん(左)と廣木さん

★愛知・津波古さん①大会が第20回目、開催地が広島など、来春組合加入20年の私にとって参加したい!と思うポイントがたくさんありました。加藤部長の「一年のとりくみを出しあってこれからの一年を話し合う」の言葉に背筋がピシッと伸びる緊張感。角田委員長の「女性は実践力にたけている」の言葉にパワーをもらい、各地の報告に感心したり自分たちと同じ課題を抱える話に頷いたり。活動報告・方針も平易な言葉でわかりやすかったり、すべての参加者が発言できるように配慮されていたなあと。現地広島の役員がたの思いやりがとても嬉しかったです。②実家が福岡なので長崎の原爆に関する本や写真が父の書棚にあり、子どもの頃読んで(見て)とてもショックを受けたことを覚えています。私にとって今回の見学は少し勇気のいることでした。展示物は無言で悲惨さ、苦しみなど様々なことを語り掛けてくるような感じがしました。

★愛知・近藤さん①初めて参加、全国の活動報告興味深く聞かせていただきました。同じ職種の西宮支部の方とも交流会の帰り道にお話聞くことができよかったです。②建交労のノーモアヒロシマの碑を実際に見てこの組合の歴史を感じました。お若い廣木さんのお話を聞いて元気をいただきました。資料館見学ではガイドイヤホンから吉永小百合さんの声流れ、時には涙が出てしまいました。より一層平和に対する意識が深まりました。

★京都・藤井さん①初めて参加。長野磯野さんのボランティア報告で、組合の力がこういうところで発揮されていること、すごいなあと思いました。廣木さんのユーモアあふれるお話や、映画を見た感想を発言されていた方の話も興味がわき、「ブレッド&ローズ」はどうにか探して見てみたいと思いました。交流会は太極拳や合唱など楽しめました。広島焼やカキフライ美味しかったです。②廣木さんの案内で公園を回った時、93歳で「まだここで働きたい」と言われていたことが印象深かった。いろんな要求をしてトイレ、休憩室、堤防など廣木さんたちが力を合わせこんなきれいな公園になったんだと感動しました。資料館は、小さい時ぶりで、大人になって見て聞いて学習するとまた違う感情でした。二度と繰り返してはいけない、憲法9条の大切さを改めて勉強できました。

③とてもパワーをもらいました。またぜひ参加したい。



広島・小林副委員長

★**京都・浦田さん**①各府県の活動を聞くと刺激になり、気持ちが新たになります。前向きに忙しい毎日の中がんばっておられるのがよくわかります。そして、この場での報告が参加された皆さんにうけとめてもらえるのがわかります。長野の方の災害の報告は、大会に参加するまで報道でしか知らなかった私には、すごいショックでした。すぐ立ち上がって行動された組合員さん、すごい行動力ですね。実際のボランティアの様子を知ることができました。太極拳を觀賞し、広島のうたごえを聞き一緒に歌い、楽しい時を過ごしました。②平和公園のお話を廣木さんから聞きながら案内していただきました。長い時間をかけて今の公園ができたのですね。広い公園は静かで、心が落ち着くようでしばらく公園で過ごしてきました。二回目の資料館、帰る時間を遅くして用意された音声ガイドを聞きながらゆっくり見学しました。地域で9条の会に参加しています。戦争体験も聞いていましたが、写真・映像・展示資料など想像以上、このことを地域で話していけたらと思います。

★**広島・廣木さん**①広島市内に多くの女性を迎えての大会は大成功でした。若い女性の発言は、大変苦勞しながらも楽しくたかっている努力がわかり、もっと若い人たちと一緒に経験報告をしたいと思いました。ホテルの料理もよかったです。②平和公園巡りは、私が当時働いていた思い出の場所だけに、大変な話をみんなに話しているうちに、ぐっと胸にくるものがありました。私の人生の半分以上です、誇り高い思い出を残していきたい、もっと働き続けたいと決意しました。

★**広島・藤井さん**①1年間の取り組みの問題意識をもって参加されておいでのことで皆さん活発で勢いあふれる発言とおもいました。難聴なのでところどころしか聞き取れなくて申し訳ありません。交流会もみなさん元気で楽しいひと時、お顔がみえないので一同にかいするお席ならとおもいました。②毎年訪れる原水爆禁止世界大会でも、資料館、石碑は見学してなくて大変有意義な1日。核兵器は絶対に許されません。カサコソと鳴るふんわりした落ち葉の上を歩いて足がすくむ思いです。生きたままにゆえかわからないまま亡くなった被爆者を思う1日。③時間がなかったので発言できませんでした。高齢者の事業団です。まだ他にありませんかと一言あれば嬉しいです。何気なくそっとやさしく心づかい、気配りできていて難聴の身でも参加してよかったと、感謝です。



★**広島・浜谷さん**①初めて傍聴で参加。みなさまのパワーに感服いたしました。「女性の力は侮れない」ということを世の中に知らしめている、見た目はおとなしそうで優しそうなのに内に秘めた熱はすごい人だなと思いました。

★**福岡・多田さん**①3回目の参加で初議長。緊張しましたが全国の職場・職種の方のお話を間近で聞き、元氣とパワーをもらうことができました。特に長野の被害について昨年大会で長野に参加させていただき、今回の被害はとても気になっていました。家の外も中も泥だらけになりながら組合員さんたちの自宅の支援をされている様子を聞いて、建交労の団結力を感じました。甚大な被害で大変だと思いますが、一日も早い復興をお祈りしております。②資料館は修学旅行生や海外の方が多くスムーズには見れませんでした。爆撃再現映像が表示されるスクリーンでは、街が一瞬にしてなくなる恐ろしさに息を呑みました。展示物の多くが心を痛めるものも多く、涙なしでは見れませんが、日本人なら一度は行くべき場所です。戦争の悲惨さ、怖さ、原爆の恐ろしさ、そして平和のありがたさ、戦争は二度と起こしてはならないと心に強く思い帰りました。

★**宮崎・野沢さん**①各県の報告を聞き、特に印象的だったのは長野の報告でした。浸水した組合員さんのご自宅に「県本部大会はいつでもできるから皆で手伝おう」と行かれたことを聞き、目頭が熱くなりました。交流会は場所が少し狭い感がありましたが、それでも「楽しんでもらいたい」そんな気持ちが伝わった交流会だったと思います。②過去に一度見学しましたが、リニューアルしたので十分ゆっくり見学出来ました。外国の方も見受けられましたが、どんな気持ちで見学しているだろうと思いました。

★**埼玉・渋谷さん**①今年もたくさん集まり交流できてよかったです。特に、長野の磯野さんの報告は、助け合う組合の力を結集できて、大変だったとは思いますが、とても素晴らしいことだと思いました。さらにその活動が組合員拡大につながったことでよかったです。女性部立ち上げの報告も聞けて、嬉しかったです。



↑岡山・山田さん朝倉さん



広島・藤川さん本西さん



長野・倉島さん



宮崎・野沢さん



徳島・山田さん